

みなさん、こんにちは。いつも白衣の恵子先生です。今週は前期最後のなかよし共遊から始まり、3年生が社会科見学・算数・道徳の研究授業、5年生の車いすバスケット、6年生ミシンボランティアの方との家庭科授業と盛りだくさんな1週間でした。その中でも、3年生と一緒に消防署と益子に行かせていただいて、3年生の魅力をたくさん魅せてもらいました。まず、班長さんがすぐに班員を整列させて人数報告を素早く出来ること、班長さんに協力してすぐ整列できる仲間であること、朝の出発式から帰りの到着式まで頑張れましたね。何よりもの学びです。素敵ですよ。そして、消防署ではたくさん手を上げて質問する中で、一人一人が消防士さんの回答に「ありがとうございました」とお礼を言えたのも素敵だなと思うのと同時に、誇らしく思いました。自由な時間には楽しく『被って叩いてジャンケンポン』で盛り上がっていたのに、先生が「話します」って言ったらスッと静かになって先生に注目できるメリハリ、素晴らしいですね。ろくろ体験は『失敗を恐れずにたくさん挑戦する』その言葉通り、いろいろな形の作製に挑戦していましたね。大きく成長した3年生です。早速、お世話になった消防署と益子焼の方へのお礼のお手紙を書いたようなので、ちょっとだけ紹介させていただきます。

【消防署の方へ】

質問を聞いてくれたり、いろいろな体験をさせてくれたり、ありがとうございました。特に心に残っていることは、防火服が思ったよりも重かったことです。とても重くてびっくりしました。また行きたいです。

わたしがすごいなと思ったのは火を消すホースです。理由はホースが重くても消防士さんは毎日訓練をしながら現場に向かって火を消している事がとっても伝わってきたからです。

消防士の人は、いつも軽々洋服や、ポンプを持っているところを想像していました。でも、実際に持ってみて、大変さや、やさしさを感じる事ができました。火事を起こさないように、火を使う時には気をつけます。

普段では見られない、消防服を素早く着たり、仮眠室を見せてくれたり、ありがとうございました。実際に服を持ってみたらすごく重くてびっくりしました。

石橋消防署はいい人がいっぱいいてにっこりしていたので、いつもにっこりなんだなと思いました。8時30分から明日の8時30分まで勤務しているのがびっくりしました。これからも消防士の仕事を頑張ってください。

【益子焼の方へ】

今回、自動ろくろでお皿や食器を作ると聞いたときに「上手にできるかな?」「大丈夫かな」と不安な気持ちになりました。けれど、「こうやってやるんだよ」「もう少し水を加えるといいよ」など説明があって分かりやすかったです。今度、家族とろくろをしにいきます。

一番びっくりしたのは、選ばなかったものを捨てずに材料にするところです。わたしは、すてるとおもっていましたが。選ばなかったものを材料にしてくれると私もうれしいです。また今度行きたいと思いました。

手をワニの顔みたいにしておぼすという説明がとってもわかりやすかったです。糸で粘土を切るところがスリル満点でした。また行ってみたいになりました。コツを教えてもらって、ありがとうございました。壊れちゃったときも直してくれて、コップをつくる時に「長くした方がいいよ」と教えてくれてありがとうございました。また来たいと思いました。

感謝の気持ちを言葉に出来るって素敵ですよ。

更に、道徳の授業では、節度・節制について考えました。つついやり過ぎてしまいそうなところをやめることができたお友達についてどう思う？と聞かれると、「ほめてあげたい」「えらいと思う」「すごいと思う」と認め合う空気が流れていました。お友達に褒められて、満面の笑みを浮かべたり、はにかんだ笑顔になったり、とっても cute な 3 年生の魅力が満載でした。

4・5・6 年生の成長に引っ張られるように成長していく下級生たち。持久走チャレンジもスタートしました。後期も楽しくなりそうですね。期待していますよ。それではまた来週 See you next week ! Have a nice weekend !